

機械設備工事積算実務マニュアル 2016 平成 28 年度版 (第 1 刷)

正 誤 表

第 3 章 空気調和・衛生設備工事 I 空気調和設備工事 4 ダクト設備 4-7 ステンレス製ダクト
 アングル工法 (1) 低圧ダクト (501 頁) SUS・B の複合単価に誤りがありました。訂正いたします。
 網敷きの部分が訂正されたところです。お手数ですが、加筆訂正をお願いします。

正 4-7 ステンレス製ダクト アングル工法 (1) 低圧ダクト (501 頁)

キリトリ

(単位：歩掛り=人/㎡, 単価=円/㎡)

ダ ク ト 工	複 合 単 価									
	人	A	B	C	D	E	F	G	H	I
0.56	18,650	17,070	17,800	17,080	16,740	17,320	16,660	16,420	15,300	14,980
0.56	16,970	15,360	16,070	15,310	15,010	15,550	14,870	14,640	13,540	13,190
0.59	21,020	19,350	20,120	19,390	19,000	19,610	18,910	18,660	17,490	17,170
0.59	18,280	16,580	17,340	16,550	16,230	16,790	16,070	15,830	14,670	14,330
0.63	23,610	21,840	22,650	21,910	21,450	22,110	21,360	21,090	19,840	19,540
0.63	20,410	18,570	19,390	18,580	18,210	18,800	18,010	17,760	16,520	16,210
0.78	29,950	27,760	28,760	27,830	27,270	28,080	27,170	26,820	25,280	24,890
0.78	25,110	22,860	23,860	22,890	22,400	23,140	22,190	21,860	20,330	19,960
1.22	41,580	38,180	39,740	38,150	37,390	38,650	37,230	36,690	34,290	33,540
0.98	31,110	28,310	29,570	28,320	27,710	28,660	27,480	27,060	25,140	24,640

キリトリ

誤

人	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
0.56	18,650	17,070	17,800	17,080	16,740	17,320	16,660	16,420	15,300	14,980
0.56	20,760	18,330	18,920	16,830	19,130	17,270	15,760	16,100	16,760	17,360
0.59	21,020	19,350	20,120	19,390	19,000	19,610	18,910	18,660	17,490	17,170
0.59	18,280	16,590	17,350	16,560	16,230	16,800	16,070	15,830	14,670	14,330
0.63	23,610	21,840	22,650	21,910	21,450	22,110	21,360	21,090	19,840	19,540
0.63	20,410	18,580	19,400	18,590	18,210	18,800	18,020	17,760	16,530	16,220
0.78	29,950	27,760	28,760	27,830	27,270	28,080	27,170	26,820	25,280	24,890
0.78	25,110	22,870	23,870	22,900	22,410	23,150	22,190	21,870	20,340	19,970
1.22	41,580	38,180	39,740	38,150	37,390	38,650	37,230	36,690	34,290	33,540
0.98	31,120	28,320	29,580	28,330	27,720	28,670	27,490	27,070	25,150	24,640

機械設備工事積算実務マニュアル 2016 平成 28 年度版 (第 1 刷)

正 誤 表

第 3 章 空気調和・衛生設備工事 I 空気調和設備工事 4 ダクト設備 4-7 ステンレス製ダクト
 アングル工法 (2) 高圧 1 ダクト、高圧 2 ダクト (503 頁) SUS・B の複合単価に誤りがありました。
 訂正いたします。

網敷きの部分が訂正されたところです。お手数ですが、加筆訂正をお願いします。

正 4-7 ステンレス製ダクト アングル工法 (2) 高圧 1 ダクト、高圧 2 ダクト (503 頁)

キリトリ

(単位：歩掛り=人/m²、単価=円/m²)

ダ ク ト 工 人	複 合 単 価									
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
0.56	19,950	18,360	19,090	18,430	18,030	18,610	17,950	17,710	16,600	16,320
0.56	18,200	16,590	17,310	16,580	16,240	16,790	16,100	15,870	14,770	14,460
0.56	20,780	19,200	19,920	19,280	18,860	19,440	18,780	18,540	17,430	17,170
0.56	19,090	17,480	18,200	17,500	17,140	17,680	16,990	16,770	15,660	15,380
0.59	22,720	21,050	21,820	21,140	20,700	21,310	20,610	20,360	19,190	18,920
0.59	19,980	18,280	19,040	18,300	17,930	18,490	17,770	17,530	16,370	16,080
0.59	23,450	21,780	22,550	21,890	21,430	22,040	21,340	21,090	19,920	19,670
0.59	20,710	19,010	19,770	19,050	18,660	19,220	18,500	18,260	17,100	16,830
0.63	25,170	23,400	24,210	23,510	23,020	23,670	22,930	22,660	21,410	21,140
0.63	21,970	20,140	20,950	20,180	19,770	20,360	19,580	19,320	18,090	17,810
0.78	30,680	28,490	29,490	28,580	28,000	28,810	27,900	27,560	26,010	25,640
0.78	25,840	23,590	24,590	23,640	23,130	23,870	22,920	22,590	21,070	20,710

キリトリ

誤

人	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
0.56	19,950	18,360	19,090	18,430	18,030	18,610	17,950	17,710	16,600	16,320
0.56	21,990	19,570	20,160	18,110	20,360	18,500	16,990	17,330	18,000	18,640
0.56	20,780	19,200	19,920	19,280	18,860	19,440	18,780	18,540	17,430	17,170
0.56	19,090	17,480	18,200	17,510	17,140	17,680	17,000	16,770	15,660	15,390
0.59	22,720	21,050	21,820	21,140	20,700	21,310	20,610	20,360	19,190	18,920
0.59	19,980	18,290	19,050	18,310	17,930	18,500	17,770	17,530	16,370	16,090
0.59	23,450	21,780	22,550	21,890	21,430	22,040	21,340	21,090	19,920	19,670
0.59	20,720	19,020	19,780	19,060	18,660	19,230	18,500	18,260	17,100	16,830
0.63	25,170	23,400	24,210	23,510	23,020	23,670	22,930	22,660	21,410	21,140
0.63	21,980	20,150	20,960	20,190	19,780	20,370	19,580	19,330	18,090	17,820
0.78	30,680	28,490	29,490	28,580	28,000	28,810	27,900	27,560	26,010	25,640
0.78	25,840	23,200	24,190	23,300	22,720	23,510	22,600	22,270	20,720	20,360

正 誤 表

第 4 章 撤去・改修工事 3 改修 3-2 配管切断接続・切断工事の複合単価の作成例に誤りがありました。訂正いたします。網敷きの部分が訂正されたところです。お手数ですが、加筆訂正をお願いします。

正

3-2 配管切断接続・切断工事 (1) 切断接続工事 1) 鋼管類 **○全館無人改修 (700 ~ 701 頁)**

キリトリ

複合単価の作成例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
管		m	1.10	475	523	
継 手	管単価×0.90	"	0.90	475	428	
接 合 材 等	管単価×0.05	"	0.05	475	24	
支 持 金 物	管単価×0.10	"	0.10	475	48	
配 管 工		人	0.120	20,500	2,460	①
そ の 他	(労)×20%		1式		492	② (①) 2,460×0.20
計					3,975	1m当たり 3,980円

複合単価の作成例

給水管・排水管・給湯管・温水管 (膨張管を含む) グラスウール 機械室、書庫、倉庫、トレンチ (アルミガラス化粧原紙) 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
グ ラ ス ウ ール 保 温 筒	20厚	m	1.05	144	151	①
アルミガラス化粧原紙		m ²	0.25	434	109	②
雑 材 料	(材)×0.05		一式		13	③ (①~②) 260×0.05
保 温 工		人	0.049	20,600	1,009	④
運 搬 費	(材+雑)×0.03		1式		8	⑤ (①~③) 273×0.03
そ の 他	(材+雑+労+運)×20%		"		258	⑥ (①~⑤) 1,290×0.20
計					1,548	1m当たり 1,550円

配管切断接続 (鋼管類) の作成例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
配 管 (材 工)		m	1	3,980	3,980	
保 温 (材 工)		"	1.5	1,550	2,325	機械室、書庫、倉庫、トレンチ
配 管 工		人	0.30	20,500	6,150	①
保 温 工		"	0.02	20,600	412	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		1,312	③ (①・②) 6,562×0.20
計					14,179	1箇所当たり 14,180円

キリトリ

誤

複合単価の作成例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
管		m	1.10	475	523	
継 手	管単価×0.90	"	0.90	475	427	
接 合 材 等	管単価×0.05	"	0.05	475	24	
支 持 金 物	管単価×0.10	"	0.10	475	47	
配 管 工		人	0.120	20,500	2,460	①
そ の 他	(労)×20%		1式		492	② (①) 2,460×0.20
計					3,973	1m当たり 3,970円

複合単価の作成例

給水管・排水管・給湯管・温水管 (膨張管を含む) グラスウール 機械室、書庫、倉庫、トレンチ (アルミガラス化粧原紙) 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
グ ラ ス ウ ール 保 温 筒	20厚	m	1.05	139	146	①
アルミガラス化粧原紙		m ²	0.25	434	109	②
雑 材 料	(材)×0.05		一式		13	③ (①~②) 255×0.05
保 温 工		人	0.049	20,600	1,009	④
運 搬 費	(材+雑)×0.03		1式		8	⑤ (①~③) 268×0.03
そ の 他	(材+雑+労+運)×20%		"		257	⑥ (①~⑤) 1,285×0.20
計					1,542	1m当たり 1,540円

配管切断接続 (鋼管類) の作成例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
配 管 (材 工)		m	1	3,970	3,970	
保 温 (材 工)		"	1.5	1,540	2,310	機械室、書庫、倉庫、トレンチ
配 管 工		人	0.30	20,500	6,150	①
保 温 工		"	0.02	20,600	412	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		1,312	③ (①・②) 6,562×0.20
計					14,154	1箇所当たり 14,150円

正 誤 表

第 4 章 撤去・改修工事 3 改修 3-2 配管切断接続・切断工事の複合単価の作成例に誤りがありました。訂正いたします。網敷きの部分が訂正されたところです。お手数ですが、加筆訂正をお願いします。

正

3-2 配管切断接続・切断工事 (1) 切断接続工事 1) 鋼管類 ▲執務並行改修 (701 ~ 702 頁)

キリトリ

複合単価の作成例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
管		m	1.10	475	523	
継 手	管単価×0.90	"	0.90	475	428	
接 合 材 等	管単価×0.05	"	0.05	475	24	
支 持 金 物	管単価×0.10	"	0.10	475	48	
配 管 工		人	0.144	20,500	2,952	①
そ の 他	(労)×20%		1式		590	② (①) 2,952×0.20
計					4,565	1m当たり 4,570円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工・数量) を20%割増しをする。0.120×1.20=0.144

複合単価の作成例

給水管・排水管・給湯管・温水管 (膨張管を含む) グラスウール 機械室、書庫、倉庫、トレンチ (アルミガラス化粧原紙) 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
グ ラ ス ウ ール 保 温 筒	20厚	m	1.05	144	151	①
アルミガラス化粧原紙		m ²	0.25	434	109	②
雑 材 料	(材)×0.05		一式		13	③ (①~②) 260×0.05
保 温 工		人	0.059	20,600	1,215	④
運 搬 費	(材+雑)×0.03		1式		8	⑤ (①~③) 273×0.03
そ の 他	(材+雑+労+運)×20%		"		299	⑥ (①~⑤) 1,496×0.20
計					1,795	1m当たり 1,800円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (保温工・数量) を20%割増しをする。0.049×1.20=0.059

配管切断接続 (鋼管類) の作成例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
配 管 (材 工)		m	1	4,570	4,570	
保 温 (材 工)		"	1.5	1,800	2,700	機械室、書庫、倉庫、トレンチ
配 管 工		人	0.360	20,500	7,380	①
保 温 工		"	0.024	20,600	494	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		1,575	③ (①・②) 7,874×0.20
計					16,719	1箇所当たり 16,720円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工、保温工・数量) を20%割増しをする。0.30×1.20=0.360、0.02×1.20=0.024

キリトリ

誤

複合単価の作成例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
管		m	1.10	475	523	
継 手	管単価×0.90	"	0.90	475	428	
接 合 材 等	管単価×0.05	"	0.05	475	24	
支 持 金 物	管単価×0.10	"	0.10	475	48	
配 管 工			0.144	20,500	2,952	①
そ の 他	(労)×20%		1式		590	② (①) 2,952×0.20
計					4,565	1m当たり 4,570円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工・数量) を20%割増しをする。0.120×1.20=0.144

複合単価の作成例

給水管・排水管・給湯管・温水管 (膨張管を含む) グラスウール 機械室、書庫、倉庫、トレンチ (アルミガラス化粧原紙) 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
グ ラ ス ウ ール 保 温 筒	20厚	m	1.05	139	146	①
アルミガラス化粧原紙		m ²	0.25	434	109	②
雑 材 料	(材)×0.05		一式		13	③ (①~②) 255×0.05
保 温 工		人	0.059	20,600	1,215	④
運 搬 費	(材+雑)×0.03		1式		8	⑤ (①~③) 268×0.03
そ の 他	(材+雑+労+運)×20%		"		298	⑥ (①~⑤) 1,491×0.20
計					1,789	1m当たり 1,790円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (保温工・数量) を20%割増しをする。0.049×1.20=0.059

配管切断接続 (鋼管類) の作成例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
配 管 (材 工)		m	1	4,570	4,570	
保 温 (材 工)		"	1.5	1,790	2,685	機械室、書庫、倉庫、トレンチ
配 管 工		人	0.360	20,500	7,380	①
保 温 工		"	0.024	20,600	494	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		1,575	③ (①・②) 7,874×0.20
計					16,704	1箇所当たり 16,700円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工、保温工・数量) を20%割増しをする。0.30×1.20=0.360、0.02×1.20=0.024

正 誤 表

第 4 章 撤去・改修工事 3 改修 3-2 配管切断接続・切断工事の複合単価の作成例に誤りがありました。訂正いたします。網敷きの部分が訂正されたところです。お手数ですが、加筆訂正をお願いします。

正

3-2 配管切断接続・切断工事 (1) 切断接続工事 2) 樹脂管類 **○全館無人改修 (702 ~ 703 頁)**

キリトリ

複合単価の作成例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
管		m	1.10	140	154	
継 手	管単価×0.55	"	0.55	140	77	
接 合 材 等	管単価×0.10	"	0.10	140	14	
支 持 金 物	管単価×0.25	"	0.25	140	35	
配 管 工		人	0.074	20,500	1,517	①
そ の 他	(労)×20%		1式		303	② (①) 1,517×0.20
計					2,100	1m当たり 2,100円

複合単価の作成例

給水管・排水管・給湯管・温水管 (膨張管を含む) グラスウール 機械室、書庫、倉庫、トレンチ (アルミガラス化粧原紙) 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
グ ラ ス ウ ール 保 温 筒	20厚	m	1.05	144	151	①
アルミガラス化粧原紙		m ²	0.25	434	109	②
雑 材 料	(材)×0.05		1式		13	③ (①~②) 260×0.05
保 温 工		人	0.049	20,600	1,009	④
運 搬 費	(材+雑)×0.03		1式		8	⑤ (①~③) 273×0.03
そ の 他	(材+雑+労+運)×20%		"		258	⑥ (①~⑤) 1,290×0.20
計					1,548	1m当たり 1,550円

配管切断接続 (樹脂管類) の作成例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
配 管 (材 工)		m	0.5	2,100	1,050	
保 温 (材 工)		"	1	1,550	1,550	機械室、書庫、倉庫、トレンチ
配 管 工		人	0.10	20,500	2,050	①
保 温 工		"	0.01	20,600	206	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		451	③ (①+②) 2,256×0.20
計					5,307	1箇所当たり 5,310円

キリトリ

誤

複合単価の作成例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
管		m	1.10	140	154	
継 手	管単価×0.55	"	0.55	140	77	
接 合 材 等	管単価×0.10	人	0.10	140	14	
支 持 金 物	管単価×0.25	"	0.25	140	35	
配 管 工			0.074	20,500	1,517	①
そ の 他	(労)×20%		1式		303	② (①) 1,517×0.20
計					2,100	1m当たり 2,100円

複合単価の作成例

給水管・排水管・給湯管・温水管 (膨張管を含む) グラスウール 機械室、書庫、倉庫、トレンチ (アルミガラス化粧原紙) 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
グ ラ ス ウ ール 保 温 筒	20厚	m	1.05	139	146	①
アルミガラス化粧原紙		m ²	0.25	434	109	②
雑 材 料	(材)×0.05		1式		13	③ (①~②) 255×0.05
保 温 工		人	0.049	20,600	1,009	④
運 搬 費	(材+雑)×0.03		1式		8	⑤ (①~③) 268×0.03
そ の 他	(材+雑+労+運)×20%		"		257	⑥ (①~⑤) 1,285×0.20
計					1,542	1m当たり 1,540円

配管切断接続 (樹脂管類) の作成例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
配 管 (材 工)		m	0.5	2,100	1,050	
保 温 (材 工)		"	1	1,540	1,540	機械室、書庫、倉庫、トレンチ
配 管 工		人	0.10	20,500	2,050	①
保 温 工		"	0.01	20,600	206	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		451	③ (①+②) 2,256×0.20
計					5,297	1箇所当たり 5,300円

正 誤 表

第 4 章 撤去・改修工事 3 改修 3-2 配管切断接続・切断工事の複合単価の作成例に誤りがありました。訂正いたします。網敷きの部分が訂正されたところです。お手数ですが、加筆訂正をお願いします。

正

3-2 配管切断接続・切断工事 (1) 切断接続工事 2) 樹脂管類 **▲執務並行改修 (703 ~ 704 頁)**

キリトリ

複合単価の作成例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
管		m	1.10	140	154	
継 手	管単価×0.55	"	0.55	140	77	
接 合 材 等	管単価×0.10	"	0.10	140	14	
支 持 金 物	管単価×0.25	"	0.25	140	35	
配 管 工		人	0.089	20,500	1,825	①
そ の 他	(労)×20%		1式		365	② (①) 1,825×0.20
計					2,470	1m当たり 2,470円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工・数量) を20%割増しをする。0.074×1.20=0.089

複合単価の作成例

給水管・排水管・給湯管・温水管 (膨張管を含む) グラスウール 機械室、書庫、倉庫、トレンチ (アルミガラス化粧原紙) 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
グ ラ ス ウ ー ル 保 温 筒	20厚	m	1.05	144	151	①
アルミガラス化粧原紙		m ²	0.25	434	109	②
雑 材 料	(材)×0.05		1式		13	③ (①~②) 260×0.05
保 温 工		人	0.059	20,600	1,215	④
運 搬 費	(材+雑)×0.03		1式		8	⑤ (①~③) 273×0.03
そ の 他	(材+雑+労+運)×20%		"		299	⑥ (①~⑤) 1,496×0.20
計					1,795	1m当たり 1,800円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (保温工・数量) を20%割増しをする。0.049×1.20=0.059

配管切断接続 (樹脂管類) の作成例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
配 管 (材 工)		m	0.5	2,470	1,235	
保 温 (材 工)		"	1	1,800	1,800	機械室、書庫、倉庫、トレンチ
配 管 工		人	0.120	20,500	2,460	①
保 温 工		"	0.012	20,600	247	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		541	③ (①+②) 2,707×0.20
計					6,283	1箇所当たり 6,280円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工、保温工・数量) を20%割増しをする。0.10×1.20=0.120、0.01×1.20=0.012

キリトリ

誤

複合単価の作成例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
管		m	1.10	140	154	
継 手	管単価×0.55	"	0.55	140	77	
接 合 材 等	管単価×0.10	"	0.10	140	14	
支 持 金 物	管単価×0.25	"	0.25	140	35	
配 管 工			0.089	20,500	1,825	①
そ の 他	(労)×20%		1式		365	② (①) 1,825×0.20
計					2,470	1m当たり 2,470円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工・数量) を20%割増しをする。0.074×1.20=0.089

複合単価の作成例

給水管・排水管・給湯管・温水管 (膨張管を含む) グラスウール 機械室、書庫、倉庫、トレンチ (アルミガラス化粧原紙) 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
グ ラ ス ウ ー ル 保 温 筒	20厚	m	1.05	139	146	①
アルミガラス化粧原紙		m ²	0.25	434	109	②
雑 材 料	(材)×0.05		1式		13	③ (①~②) 255×0.05
保 温 工		人	0.059	20,600	1,215	④
運 搬 費	(材+雑)×0.03		1式		8	⑤ (①~③) 268×0.03
そ の 他	(材+雑+労+運)×20%		"		298	⑥ (①~⑤) 1,491×0.20
計					1,789	1m当たり 1,790円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (保温工・数量) を20%割増しをする。0.049×1.20=0.059

配管切断接続 (樹脂管類) の作成例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
配 管 (材 工)		m	0.5	2,470	1,235	
保 温 (材 工)		"	1	1,790	1,790	機械室、書庫、倉庫、トレンチ
配 管 工		人	0.120	20,500	2,460	①
保 温 工		"	0.012	20,600	247	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		541	③ (①+②) 2,707×0.20
計					6,273	1箇所当たり 6,270円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工、保温工・数量) を20%割増しをする。0.10×1.20=0.120、0.01×1.20=0.012

正 誤 表

第 4 章 撤去・改修工事 3 改修 3-2 配管切断接続・切断工事の複合単価の作成例に誤りがありました。訂正いたします。網敷きの部分が訂正されたところです。お手数ですが、加筆訂正をお願いします。

正

3-2 配管切断接続・切断工事 (2) 切断工事 1) 鋼管類 **○全館無人改修 (704 頁)**

キリトリ

配管切断 (鋼管類) の作成例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
保 温 (材 工)		m	0.3	1,550	465	
配 管 工		人	0.13	20,500	2,665	①
保 温 工		"	0.01	20,600	206	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		574	③ (①+②) 2,871×0.20
計					3,910	1箇所当たり 3,910円

キリトリ

誤

配管切断 (鋼管類) の作成例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
保 温 (材 工)		m	0.3	1,540	462	
配 管 工		人	0.13	20,500	2,665	①
保 温 工		"	0.01	20,600	206	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		574	③ (①+②) 2,871×0.20
計					3,907	1箇所当たり 3,910円

正

3-2 配管切断接続・切断工事 (2) 切断工事 1) 鋼管類 **▲執務並行改修 (704 頁)**

キリトリ

配管切断 (鋼管類) の作成例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
保 温 (材 工)		m	0.3	1,800	540	
配 管 工		人	0.156	20,500	3,198	①
保 温 工		"	0.012	20,600	247	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		689	③ (①+②) 3,445×0.20
計					4,674	1箇所当たり 4,670円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工、保温工・数量) を20%割増しをする。 $0.13 \times 1.20 = 0.156$ 、 $0.01 \times 1.20 = 0.012$

キリトリ

誤

配管切断 (鋼管類) の計算例

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
保 温 (材 工)		m	0.3	1,790	537	
配 管 工		人	0.156	20,500	3,198	①
保 温 工		"	0.012	20,600	247	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		689	③ (①+②) 3,445×0.20
計					4,671	1箇所当たり 4,670円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工、保温工・数量) を20%割増しをする。 $0.13 \times 1.20 = 0.156$ 、 $0.01 \times 1.20 = 0.012$

正 誤 表

第 4 章 撤去・改修工事 3 改修 3-2 配管切断接続・切断工事の複合単価の作成例に誤りがありました。訂正いたします。網敷きの部分が訂正されたところです。お手数ですが、加筆訂正をお願いします。

正

3-2 配管切断接続・切断工事 (2) 切断工事 2) 樹脂管類 **○全館無人改修 (705 頁)**

キリトリ

配管切断 (樹脂管類) の作成例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
保 温 (材 工)		m	0.3	1,550	465	
配 管 工		人	0.10	20,500	2,050	①
保 温 工		"	0.01	20,600	206	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		451	③ (①+②) 2,256×0.20
計					3,172	1箇所当たり 3,170円

キリトリ

誤

配管切断 (樹脂管類) の計算例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
保 温 (材 工)		m	0.3	1,540	462	
配 管 工		人	0.10	20,500	2,050	①
保 温 工		"	0.01	20,600	206	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		451	③ (①+②) 2,256×0.20
計					3,169	1箇所当たり 3,170円

正

3-2 配管切断接続・切断工事 (2) 切断工事 2) 樹脂管類 **▲執務並行改修 (705 頁)**

キリトリ

配管切断 (樹脂管類) の作成例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
保 温 (材 工)		m	0.3	1,800	540	
配 管 工		人	0.120	20,500	2,460	①
保 温 工		"	0.012	20,600	247	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		541	③ (①+②) 2,707×0.20
計					3,788	1箇所当たり 3,790円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工、保温工・数量) を20%割増しをする。0.10×1.20=0.120、0.01×1.20=0.012

キリトリ

誤

配管切断 (樹脂管類) の計算例

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 機械室・便所配管 呼び径 20A

名 称	摘 要・規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
保 温 (材 工)		m	0.3	1,790	537	
配 管 工		人	0.120	20,500	2,460	①
保 温 工		"	0.012	20,600	247	②
そ の 他	(配管工+保温工)×20%		1式		541	③ (①+②) 2,707×0.20
計					3,785	1箇所当たり 3,790円

(注) 執務並行改修では、労務所要量 (配管工、保温工・数量) を20%割増しをする。0.10×1.20=0.120、0.01×1.20=0.012